

## 2 G20観光大臣会合開催概要

### (1) 高級実務者級会合の概要

令和元年(2019年)10月に開催するG20観光大臣会合の準備会合として、同年5月24日に、高級実務者級会合が倶知安町のHANAZONO Golfで開催された。会合では、10月の大臣会合のテーマである「SDGs(持続可能な開発目標)に対する観光の貢献」に関し、大臣会合における具体的な議題や、テーマに関して各国が抱える課題や取組について議論され、特に、持続可能な観光に関する各国の取組や、観光がもたらす利益を地域と分かち合うこと等について活発な議論が行われた。また、各国で、観光は既に世界のGDPの約9%を占める一大産業セクターであると同時に、SDGsに大きく貢献することが可能であることなどの認識が共有された。さらに、今後の観光の役割の重要性が一層増していくことが確認された。

**日 時** 令和元年(2019年)5月24日 9時～12時

**会 場** HANAZONO Golf(倶知安町字花園1)

**出席者** <日本側>

田端観光庁長官、高科観光庁審議官 ほか

<G20各国等及びUNWTO(世界観光機関)>

パトリシア・フロア 駐日欧州連合代表部代表・特命全権大使

ギレン・ロワ カナダ革新・科学・経済開発省次官

ニア・ニスカヤ インドネシア観光省次官

含む約60名



左 高級実務者級会合  
(写真提供:観光庁)



右 集合写真  
(写真提供:観光庁)

## (2) 大臣会合の概要

令和元年(2019年)10月25日、26日に、G20観光大臣会合が倶知安町のニセコHANAZONOリゾートで開催された。

今回の観光大臣会合は、初めてG20関係閣僚会合と位置づけられての開催となった。

大臣会合には、G20参加国・地域や招待国の大臣等や、国際機関の代表等が参加し、赤羽国土交通大臣が議長を務め、実施された。

<b>日 程</b>	令和元年(2019年)10月25日～26日
<b>会 場</b>	ニセコHANAZONOリゾート(倶知安町字岩尾別)
<b>テ ー マ</b>	持続可能な開発目標(SDGs)に対する観光の貢献の最大化
<b>参加国等</b>	日本、アルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、カナダ、中国、EU、フランス、ドイツ、インド、インドネシア、イタリア、メキシコ、オランダ、フィリピン、韓国、南アフリカ、ロシア、サウジアラビア、シンガポール、スペイン、スイス、タイ、トルコ、イギリス、アメリカ、ベトナム、国際労働機関(ILO)、経済協力開発機構(OECD)、世界旅行ツーリズム協議会(WTTC)、世界観光機関(UNWTO)

### 【開催スケジュール】

日 程	会合および関連行事
10月25日	高級実務者級会合
	バイ会談 赤羽国土交通大臣(UNWTO、アドベンチャー・トラベル・トレード・アソシエーション) 和田国土交通大臣政務官(ブラジル)
	地元主催歓迎レセプション
10月26日	大臣会合セッション1(大臣宣言採択を含む。) ※北海道知事プレゼンテーション、高校生からの提言発表を実施
	昼食会
	大臣会合セッション2(官民セッション)
	議長(赤羽国土交通大臣)記者会見
	大臣主催夕食会
10月27日	バイ会談 赤羽国土交通大臣(フィリピン、サウジアラビア、スペイン) 和田国土交通大臣政務官(オーストラリア、ベトナム、イタリア)
	バイ会談 赤羽国土交通大臣(韓国)

【会場】ニセコ HANAZONO リゾート



**ファンクション棟**

高級実務者会合・バイ会談  
大臣会合セッション1  
議長記者会見

**308棟**

大臣会合セッション2  
展示ブース

**SHOW SUITE棟**

バイ会談  
随行員昼食会

【位置図】



## 【各国等代表者一覧】

国名		氏名	所属	役職
アルゼンチン	Ms	ロミーナ ナルディ	観光省	外務担当課長
オーストラリア	H.E	ジョナサン・デュニラム	外務・貿易省	林漁業補佐大臣、 地域観光補佐大臣
ブラジル	H.E	ダニエル・ネポムセノ	観光省	次官(副大臣)
カナダ	Ms	ブリジット・ジョリー	イノベーション科学・ 経済開発省	局長
中国	H.E	ワン・シャオファン	文化游旅部	党組成員 (副大臣級)
EU	H.E	パトリシア・フロア	駐日欧州連合代表部	大使
フランス	Mr	ピック・ローラン	フランス大使館	大使
ドイツ	Dr	ザビーネ・ヘッペルレ	連邦経済エネルギー省	局長
インド	Mr	ヨーゲンドラ・トゥリパティ	観光省	副大臣
インドネシア	Ms	ニア・ニスカヤ	観光省	国際マーケティング 次官(長官級)
イタリア	Ms	ロレンツァ・ボナッコルシ	文化財・文化活動・観光省	副大臣
日本	Mr	赤羽 一嘉	国土交通省	大臣
メキシコ	Ms	メルバ・プリーア	メキシコ大使館	大使
オランダ	Mr	リメルト・デ・ハーン	オランダ経済・気候政策省	次長
フィリピン	H.E	バーナデット・ロムロ・プヤット	観光省	大臣
韓国	H.E	ヤンウ・パク	文化体育観光部	長官
南アフリカ	Ms	マモロコ・クバイ-ウグバネ	観光省	大臣
ロシア	Ms	ザリーナ・ドグゾヴァ	観光庁	長官
サウジアラビア	H.E	アフマド・アル・ハティーブ	観光遺跡庁	長官
シンガポール	Mr	キース・タン	政府観光局	長官
スペイン	H.E	マリア・レジェス・マロト・イジェラ	産業・通商・観光省	大臣
スイス	H.E	エリック・ヤーコブ	経済・教育・研究省 経済庁	経済促進本部長
タイ	H.E	ピパット・ラッチャキップラガーン	観光・スポーツ省	大臣
トルコ	Mr	ハサン・ムラット・メルジャン	駐日トルコ共和国 特命全権大使	大使
イギリス	Ms	スー・キノシタ	駐日英国大使館	公使参事官
アメリカ	H.E	フィリ・ロバス	商務省旅行観光業担当部局	副次官補
ベトナム	H.E	レ・クアン・トゥン	文化スポーツ観光省	副大臣
国際労働機関 (ILO)	Ms	アレット・ヴァン・ルール	国際労働機関	部門別政策局長



## 【各国等代表者一覧】

国名	氏名		所属	役職
経済協力開発機構 (OECD)	Mr	アラン・デュペイラ	経済協力開発機構	地域開発・ 観光課長
世界旅行ツーリズム 協議会(WTTC)	Ms	グロリア・ゲバラ・マンソ	世界旅行ツーリズム協議会	理事長
世界観光機関 (UNWTO)	Mr	ズラブ・ポロリカシュヴリ	世界観光機関	事務局長



フォトセッション(写真提供:観光庁)

## ① 大臣会合セッション1

10月26日、ニセコHANAZONOリゾートのファンクション棟で開催された大臣会合セッション1では、各国から、観光大臣会合が、今回初めて正式なG20関係閣僚会合として位置づけられたことに賛意が示された。

また、観光は世界経済の牽引役であるとともに、女性や若者の雇用や、自然環境や文化遺産の保全、人々の交流を通じた国際相互理解と平和に貢献することが可能であり、17の持続可能な開発目標(SDGs)のすべてに貢献できる分野であるとの認識を確認し、加えて観光客と地域住民の双方に配慮した持続可能な観光マネジメントの必要性についての認識が各国と共有された。

デジタル化については、観光産業の生産性向上や観光客の体験の質の向上に繋がること、イノベーション促進のため、スタートアップや大企業等、政府をつなぐネットワーク形成の重要性について一致された。

日本からは、観光は成長戦略の柱であるとともに、地方創生の鍵であることを説明し、観光を通じたSDGsの実現に向けた日本ならではの貢献として、女性のエンパワーメントに関する行動(附属書1)と、観光危機管理に関する行動(附属書2)を提案し、各国から賛意を得て、会合の最後には、こうした議論を反映した「G20北海道倶知安観光大臣会合宣言(北海道倶知安宣言)」が採択された。

附属書2の合意を受け、日本は蓄積する観光と危機管理に関する知見と経験を、G20各国に共有し、各国の取組を促進する「観光危機管理・復興イニシアティブ」が発表された。

なお、終了後、各国と民間の先進的な取組を共有すべく、10月に開催されたG20 Tourism Innovation Pitchに入賞した3社(Global Himalayan Expedition(インド)、WAmazing株式会社(日本)、一般社団法人WheeLog(日本))によるプレゼンテーションが行われ、代表団からは各社のサービスの世界への展開の可能性など強い関心が示された。



大臣会合セッション1



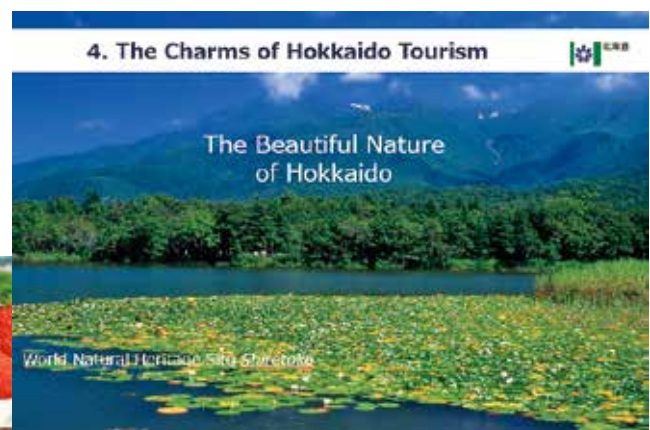
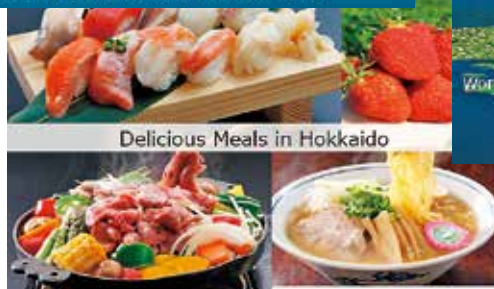
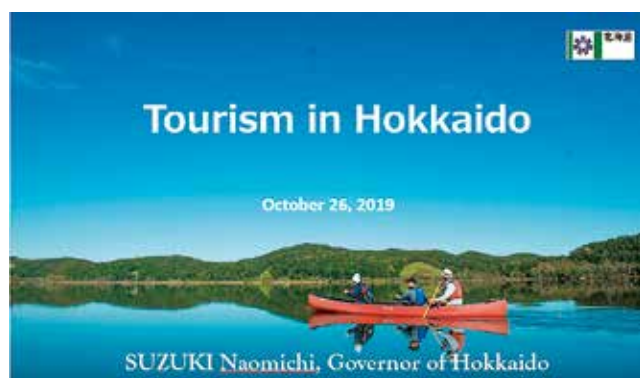
## ② 北海道知事プレゼンテーションと高校生からの提言発表

10月26日の大臣会合セッション1においては、鈴木北海道知事が北海道観光についてのプレゼンテーションを行い、北海道の雄大な自然や食、温泉、アイヌ文化など北海道独自の文化、さらには、安全に楽しめるアウトドア体験など、アドベンチャートラベルのフィールドを紹介し、北海道の観光資源の魅力を世界に向けて発信した。

また、知事プレゼンテーションに引き続き、4校8人の高校生が観光振興に関する提言「持続可能な参加体験型観光について～地域の資源や魅力を自分たちの手で～」を英語で発表し、議長である赤羽国土交通大臣に提言書を手交した。



鈴木北海道知事によるプレゼンテーション



鈴木北海道知事プレゼンテーション資料(一部)

## 【参加高校生】

高校名	氏名	学年
北海道札幌国際情報高等学校	高口 美結	2年
	鈴木 莉子	2年
立命館慶祥高等学校	福田 莉菜	3年
	飯田 萌菜	3年
北海道倶知安高等学校	石崎 結子	2年
	青木 千夏	2年
北海道倶知安農業高等学校	湊谷 羽月	3年
	木村 愛梨	3年



北海道倶知安高等学校



立命館慶祥高等学校



北海道札幌国際情報高等学校



北海道倶知安農業高等学校

(写真提供:観光庁)



## <トピックス>

### ◆ 北海道知事・北海道議会議長と高校生との昼食懇談会

知事プレゼンテーションと高校生の提言発表のあと、鈴木北海道知事、村田北海道議会議長と高校生による昼食懇談会を実施した。昼食懇談会では、今回のG20観光大臣会合に向けた各高校の取組や、提言発表に込めた思い、将来の進路などについて高校生から発言があった。

**日 時** 令和元年(2019年)10月26日 13時20分～13時55分

**場 所** ホテル第一会館(倶知安町南3条西2丁目13番地)

**参 加 者** 鈴木北海道知事、村田北海道議会議長、高校生の提言発表などに関わった4校の高校生及び教諭



参加者の集合写真



鈴木北海道知事による挨拶



昼食懇談会

### ③ 大臣会合セッション2(官民セッション)

10月26日、ニセコHANAZONOリゾートの308棟で開催されたG20観光大臣会合のセッション2では、「持続可能な観光を促進する技術革新とイノベーション」をテーマに官民セッションが行われた。

本セッションでは、民間企業3社(東日本旅客鉄道株式会社、株式会社ドコモ・インサイトマーケティング、IDEO TOKYO)から上記テーマに基づく自社の取組について発表があった後、各国代表団によるディスカッションが行われ、冒頭、鈴木北海道知事が、最新の技術を活用した本道の観光、交通の利便性向上に向けた取組について発言した。



官民セッション



官民セッションに同席する鈴木北海道知事と村田北海道議会議長



## 4 二国間会談（バイ会談）

赤羽国土交通大臣、和田国土交通大臣政務官は、会合に出席した各国等の代表とそれぞれ二国間会談（バイ会談）を行い、二国間の観光交流促進等に関する意見交換を行った。

### 【赤羽国土交通大臣】

10月25日	日・UNWTO会談（ポロリカシュヴィリ事務局長との会談）
	日・ATTW 会談（ストーウェル会長との会談）
10月26日	日・フィリピン 会談（プヤット大臣との会談）
	日・サウジアラビア 会談（ハティーブ観光遺跡庁長官との会談）
10月27日	日・スペイン 会談（マロト大臣との会談）
	日・韓国 会談（朴文化体育観光部長官との会談）

### 【和田国土交通大臣政務官】

10月25日	日・ブラジル 会談（ネポムセノ観光副大臣との会談）
10月26日	日・オーストラリア 会談（デュニウム補佐大臣との会談）
	日・ベトナム 会談（トゥン副大臣と会談）
	日・イタリア 会談（ボナッコルシ副大臣との会談）



日・ブラジル 会談（写真提供：観光庁）